



2026年1月14日

各 位

会 社 名 株式会社ロゴスホールディングス
代表者名 代表取締役社長 池田 雄一
(コード番号: 205A 東証グロース市場)
問合せ先 常務取締役 経理部部長 岩永 武也
(E-mail ir@logos-holdings.jp)

連結子会社における一部事業廃止に関するお知らせ

当社は、2026年1月14日開催の取締役会において、以下のとおり、連結子会社である坂井建設株式会社（以下、「坂井建設」といいます。）における土木部門の事業を廃止することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 事業廃止の理由

当社は、2024年12月16日付で坂井建設の株式の全部を取得し、連結子会社化しております。坂井建設社は、1948年の創業以来、公共土木・建築工事（以下、「土木事業」といいます。）を主たる事業としておりましたが、2006年より住宅事業に参入し、「洗練されたデザイン住宅を適正価格で提供する」というミッションのもと、「ディテールホーム」に代表されるデザイン力の高いオリジナルの注文住宅ブランドを開発し、新潟県内においてトップクラスの施工実績と高い認知度を有しております。

しかしながら、土木事業においては、近年の市場環境の変化に伴い、資材価格および人件費の高騰、技術者確保の難化等が進み、事業採算性が低下しておりました。今後も競争激化が見込まれるなかで、抜本的な収益性の改善は困難であると判断し、坂井建設における土木事業を廃止することいたしました。

本件により、坂井建設の経営資源を住宅事業へ集中させ、グループ全体の住宅事業の競争力および収益性の向上を図ってまいります。

2. 廃止事業の概要

（1）土木部門の内容

公共土木・建築工事の請負事業

（2）土木部門の経営成績（2026年5月期第2四半期累計期間）

	土木部門(a)	2026年5月期第2四半期 連結実績(b)	比 率(a/b)
売 上 高	194 百万円※	20,292 百万円	1.0%

※監査法人による監査未完了の数値です。

3. 日 程

（1）取締役会決議日	2026年1月14日
（2）事業廃止期日	2026年4月30日（予定）

4. 今後の見通し

本件に伴う特別損失の発生は見込んでおりません。

また、本件が当社の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以上

(参考) 当期連結業績予想（2025年7月15日公表分）及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2026年5月期)	46,815百万円	1,500百万円	1,392百万円	826百万円
前期連結実績 (2025年5月期)	36,269百万円	487百万円	404百万円	199百万円